



第47回北海道中学校卓球大会 女子団体優勝

## 門別中学校卓球部が全国大会へ

8月1日から3日にかけて、門別総合町民センターで開催された第48回北海道中学校卓球大会において、門別中学校卓球部が女子団体で優勝、個人の部では高山妃香さん(3年)が3位に入賞し、8月23日から大分県で開催された全国大会に出場しました。

全国大会では団体、個人とも初戦で惜敗してしまいましたが、選手一同、日頃の練習の成果を発揮し、北海道代表として堂々とした試合をしました。



獣医師を目指す少女のドキュメンタリー映画

## 「夢は牛のお医者さん」に参加者も感動

7月29日、「夢は牛のお医者さん」映画上映実行委員会(沖田正憲 実行委員長)主催による映画上映会が門別総合町民センターで開催されました。

新潟県にある山あいの村で1人の少女が小学校での牛の世話をきっかけに獣医師を目指し、夢を叶えたドキュメンタリー映画で、来場されたたくさんの方は夢に向かって努力する姿に感動を受けていました。



## 日高西部消防組合 消防フェスタ2017を開催

8月6日、日高西部消防組合富川消防署で各種体験ができる消防フェスタ2017が開催されました。

当日は好天に恵まれ、夏休み中の子どもたちや家族連れなど、町内外から約300人が訪れました。

イベントは消防職員と消防団員の協働により、各体験コーナーの運営、消防団活動のPRや加入促進活動が行われ、訪れた来場者は、会場内に展示された消防車との記念撮影や、放水体験・救急体験・煙体験などを楽しみました。

また、5階建ての訓練塔を使った救助訓練の展示では、7月15日に札幌市で行われた第46回全道消防救助技術訓練指導会に出場した隊員がはしご登はん救助を披露し、隊員が素早くはしごをかけ登る姿に、来場者から大きな歓声があがっていました。

消防署では、今後も町民のみなさまに防火・防災意識を高めていただくために、PR活動を行っていくそうです。



地域の見守り・災害時の物資供給に全面協力

## セブンイレブンと協定を締結

8月10日、日高町と町内に2店舗を展開するセブンイレブンジャパンによる「日高町地域見守り活動に関する協定」と「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」が締結されました。

両協定により、同社の商品配達サービス時に住民に異変を感じた際の町や警察等への通報や、災害時の安定した物資の供給等が期待され、同社の山田治苦小牧地区マネージャーは、「高齢化社会のニーズに応え、不測の事態のライフラインの一つとして、地域に貢献したい。」と話しました。



救命講習会などに活用

## ダーレー・ジャパン(株)様より救急資機材の寄贈

8月4日、日高西部消防組合へ町内で軽種馬牧場を営むダーレー・ジャパン(株)様(富川東)より、救急資機材4品(スクープストレッチャー1台、AEDトレーニングユニット4式、分娩介助モデル1体、訓練用人形4体)が寄贈されました。

寄贈された同組合の三輪管理者(日高町長)は、「ダーレー・ジャパン様にはこれまでも多くの地域貢献活動をしていただいて、大変感謝しております。この度寄贈いただいた機材により、町民向けの救急講習会等を充実できます。」と感謝の意を述べました。



第24回全道少年選抜野球大会日高支部予選会

## JBC日高ブレイヴが2連覇

8月19日、20日に浦河町、様似町で開催された太陽グループ杯争奪全道少年軟式野球選抜大会日高支部予選会でJBC日高ブレイヴ(種本亮監督)が昨年に続き2連覇を達成しました。

同大会決勝では、相手チームに14対0で快勝し、9月16日から札幌市で開催される全道大会に出場します。

9月1日に全道大会出場報告のため来庁し、5年生メンバーを代表し、谷川主将が健闘を力強く宣誓されました。



日高・門別両地区で戦没者追悼式

## 戦没者の冥福を祈り、平和を願う

8月4日と18日の両日、平成29年度日高町戦没者追悼式が日高地区、門別地区の両会場で開催されました。

4日に開催した日高地区では、遺族と来賓の方を含め約10名が参列し、戦没者の冥福を祈り黙祷を捧げ献花を行いました。

日高地区遺族会の阿部由夫会長は「今私たちが享受している平和は多くの尊い犠牲のうえに築かれたものであり、その平和を守るためにも、戦争の惨禍を後世に語り継ぐことが重要な使命。」と追悼のことばを述べました。